



平成 29 年度 第 7 回 大阪市中央区地域ケア研究集会

# 地域ぐるみで取り組むリハビリ

日時：平成 29 年 12 月 2 日(土) 正午～午後 5 時半

場所：中央区民センター ( 中央区久太郎町 1-2-27 )

テー  
ン  
ヨ  
ン

< 開 催 内 容 >

今回は、お気軽にお飲みいただけるよう、コーヒーサーバー、ティーサーバーをご用意しております

ご自由にお楽しみ下さい！

12:00 開場

12:30 ランチョンセミナー ( 管理栄養士さん処方のお弁当付き 有料 )

「低栄養とりハビリテーション栄養管理」

講師 爲房 恒子 先生 ( 特定非営利活動法人ケアプランニング N E S T )

13:30 受付開始

14:00 開会挨拶

安田 光隆 先生 ( 大阪市中央区南医師会 会長 )

田端 尚伸 氏 ( 大阪市中央区長 )

基調講演 「リハビリに笑いを～芸人・介護の現場から学んだ 笑いを生み出すコミュニケーション～」

講師 石田 竜生 氏 ( 介護エンターテイナー・作業療法士 )

15:00 事例発表

座長 藤原 裕毅 先生 ( 訪問看護ステーションはーとらんど 理学療法士 )

キースピーチ : 『在宅リハビリテーションについて』

( 大阪市中央区リハビリテーション連携意見交換会 仮称 / 世話人 理学療法士 福井 晃一 氏 )

『セラピストの苦悩～リハマネ加算 の算定に取り組んで～』

( 中央区通所介護事業者連絡会 / うえに生協診療所 理学療法士 加藤 敦司 氏 )

『薬局始動で介護サービスにつなげ、多職種が連携してケアできた事例』

( 大阪市東薬剤師会 / 大手前薬局谷町店 薬剤師 江島 裕子 氏 )

『地域ぐるみで取り組むリハビリテーション～ターミナル期を住み慣れた地域で過ごす方へのリハビリ職の存在意義～』

( 中央区訪問看護事業者連絡会 / 法円坂訪問看護ステーション 理学療法士 桶田 みどり 氏 )

15:50 ワールドカフェ 「どこまでやるのリハビリ～それぞれの立場からリハビリテーションを考える～」

進行 大阪市中央区在宅医療・介護連携相談支援室 ( 田中氏、柴木氏、堤端氏 )

中央区在宅医療推進コーディネータ ( 久保氏 )

中央区南薬剤師会 会長 ( 藤井氏 )

17:30 講評および閉会挨拶

前久保 邦昭 先生 ( 大阪市中央区東医師会 会長 )

18:00 合同懇親会